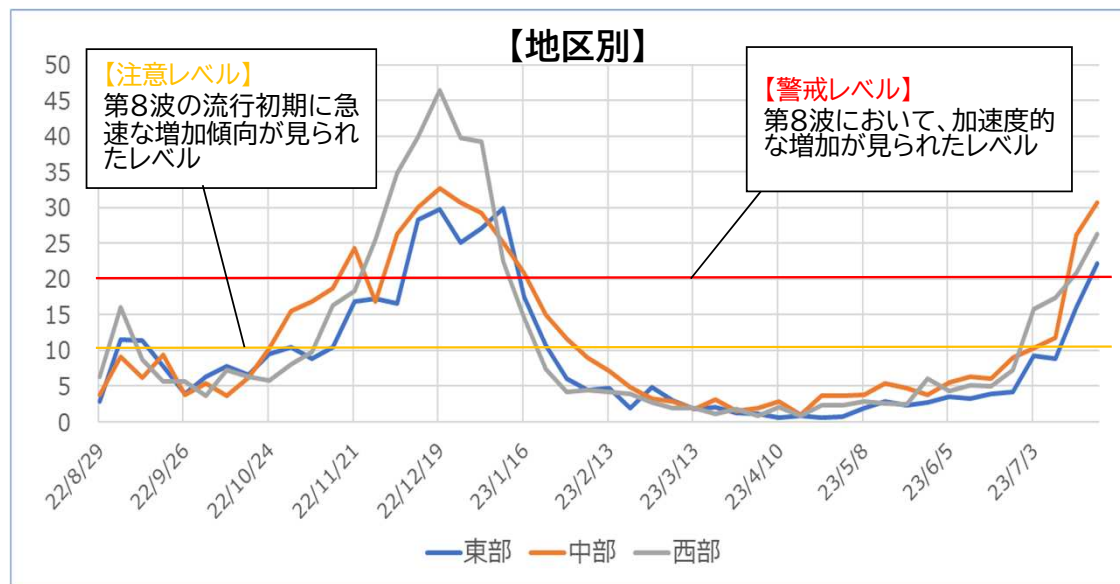
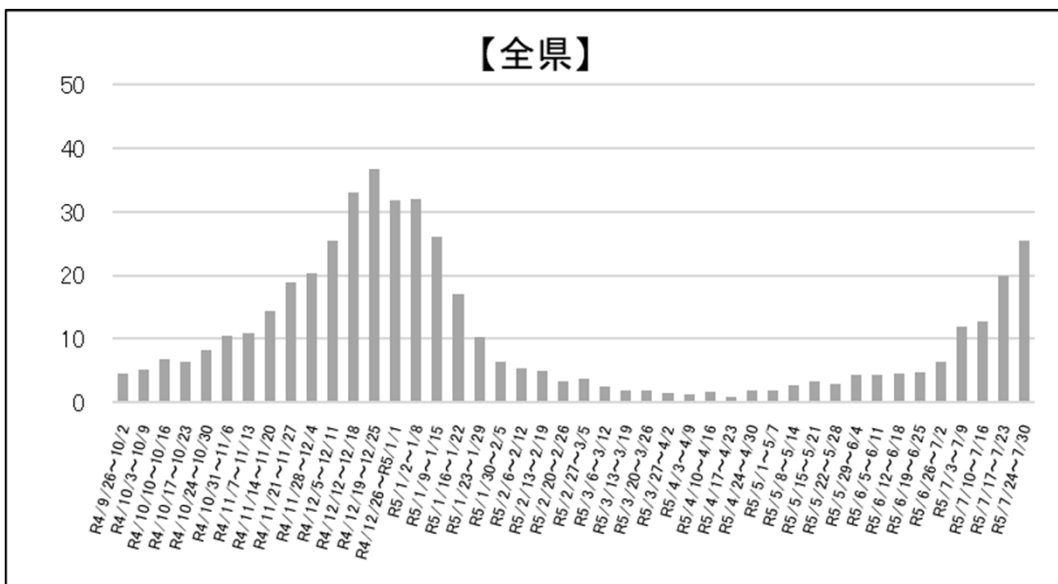


鳥取県感染症対策センター(県版CDC) 第6回拡大ミーティング

- 日時:令和5年8月8日(火) 午後2時から
- 出席(予定): 平井知事 深澤鳥取市長
鳥取県医師会、東部医師会、中部医師会、西部医師会
鳥取県薬剤師会、鳥取県看護協会
福祉保健部長、感染症対策局長、健康医療局長
感染症専門監 鳥取大学医学部 千酌教授、尾崎教授
鳥取市保健所、倉吉保健所、米子保健所
衛生環境研究所
(事務局)感染症対策局
- 内容:
 - (1)新型コロナの感染動向・入院状況等
 - (2)感染拡大を踏まえた対応等(お盆に向けた医療提供体制の確認 他)

新型コロナウイルス感染症の患者数の推移(～第30週)



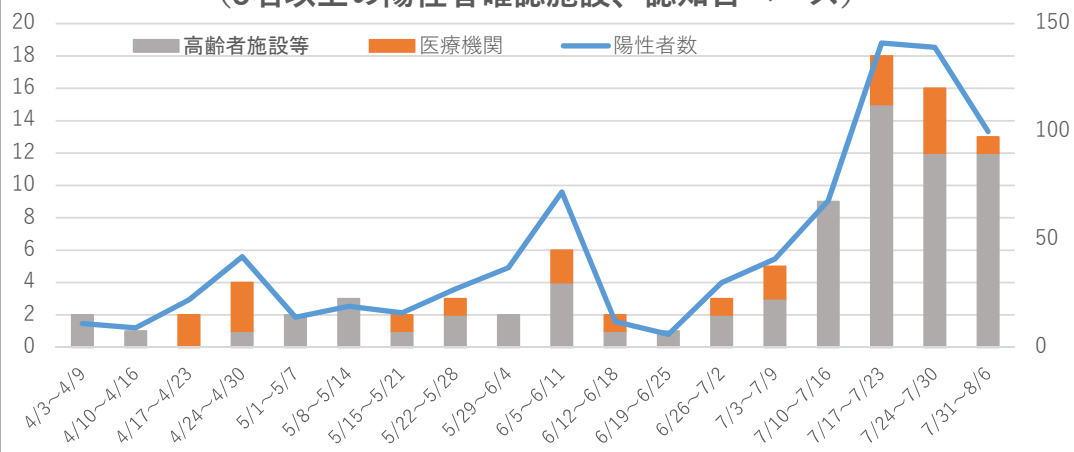
(数値データ)

区分	患者数(週・定点当たり)											
	30週(7/24-7/30)			29週(7/17-7/23)			28週(7/10-7/16)			27週(7/3-7/9)		
	定点	患者数	前週比	定点	患者数	前週比	定点	患者数	前週比	定点	患者数	前週比
東部	22.17	266	1.39	16.00	192	1.81	8.83	106	0.95	9.25	111	2.18
中部	30.67	184	1.17	26.17	157	2.21	11.83	71	1.15	10.33	62	1.15
西部	26.36	290	1.26	20.91	230	1.20	17.36	191	1.10	15.82	174	2.18
県全体	25.52	740	1.28	19.97	579	1.57	12.69	368	1.06	11.97	347	1.88

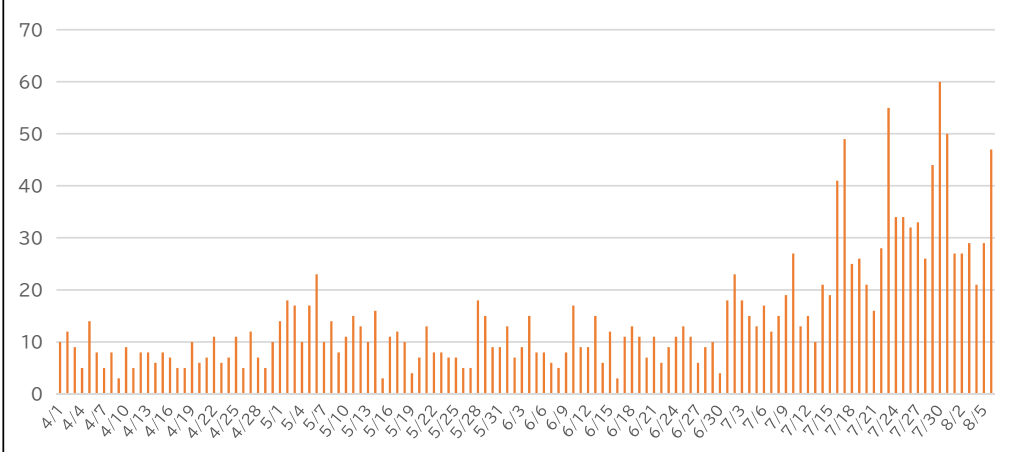
流行情報の発出【地区毎】		
区分	(指標・目安) 定点当たりの患者数	レベルの説明 (第8波と同程度の拡大推移とした場合)
注意	10人/週	今後の感染拡大に注意が必要なレベル
警戒	20人/週	急速な感染拡大、感染者数の増大に警戒が必要なレベル

指標からみた新型コロナウイルス感染症の動向

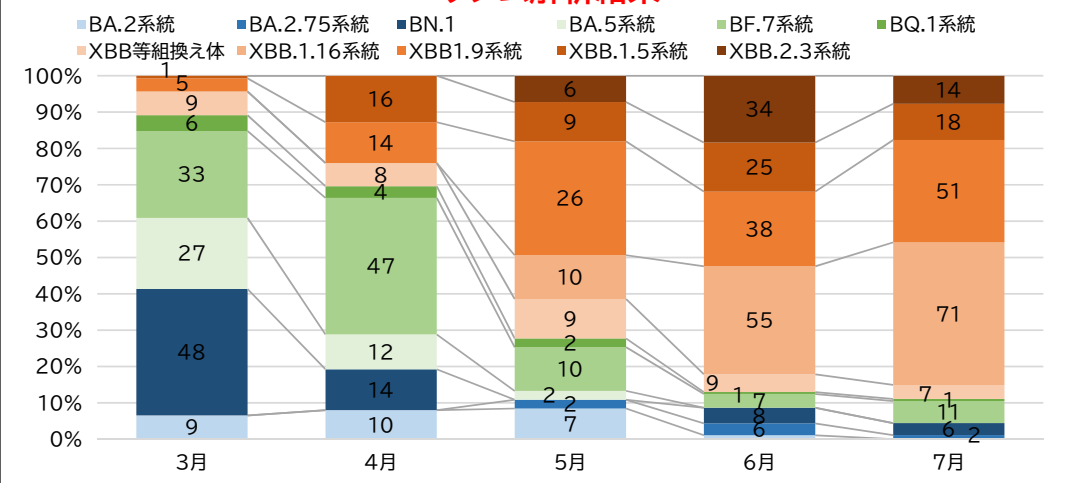
ハイリスク施設における集団感染の発生件数
及び施設内新規陽性者数
(5名以上の陽性者確認施設、認知日ベース)



新型コロナ相談件数 相談・支援センターへの相談件数
(~5/7までは受診相談センター)

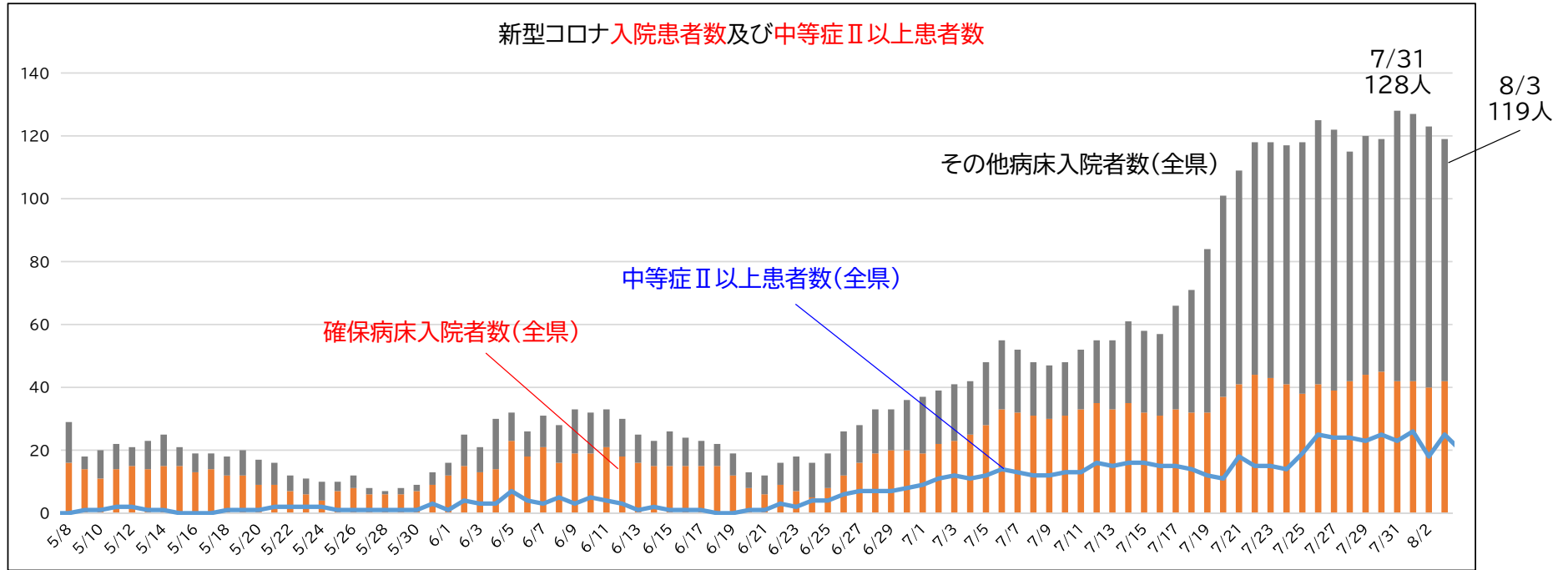


ゲノム解析結果



- 7月中旬以降、高齢者施設等、医療機関の集団感染の発生件数、相談件数ともに顕著に増加
- ゲノム解析では、組換え体のXBB系統が8割以上であり、従来のオミクロン株の系統が継続 ⇒重症化リスクは低いとされるが、感染力は強い。

新型コロナ患者の入院等の状況



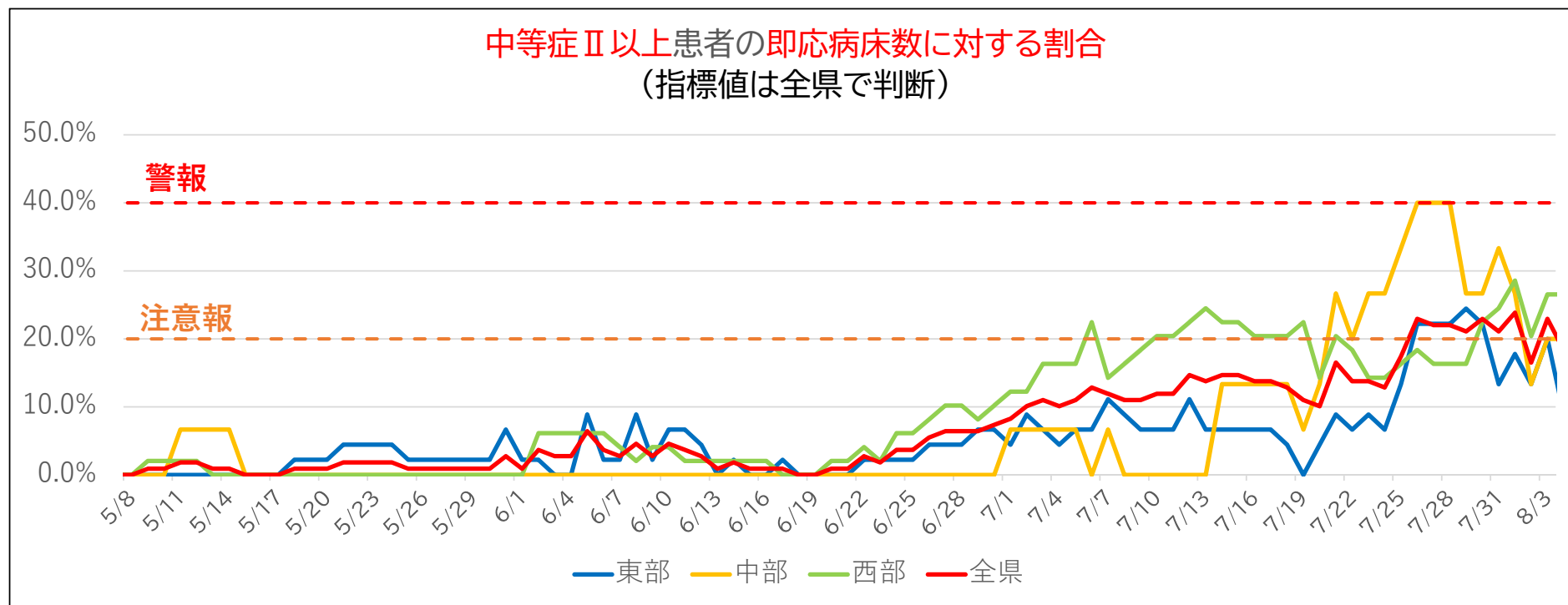
参考:【第8波における圏域ごとの最大入院者数】(カッコ内は日付)

区分	東部	中部	西部	合計	全県域
全コロナ患者入院者数	148 (12/30)	136 (1/13)	203 (12/31)	487	438 (1/10)
コロナ病床入院者数	71 (12/12)	26 (1/8)	99 (1/3)	196	186 (12/12)
中等症Ⅱ以上入院者数	19 (1/10)	11 (1/12)	21 (1/15,16)	51	44 (1/12)
コロナ病床外入院者数	90 (12/30)	115 (1/13)	112 (12/31)	317	257 (1/10)

- 7月下旬から入院者数の増加が顕著
- 全入院者数は、第8波の3割近い水準になり、中等症Ⅱ以上患者数も増加
- 一般病床での受入れが、全体の約2/3を占める

【8/3時点】入院者数 119人
 うち確保病床以外 77人
 (うち確保病床をもつ病院以外の入院者数33人)

新型コロナ患者の入院等の状況(中等症Ⅱ以上患者の即応病床使用率)



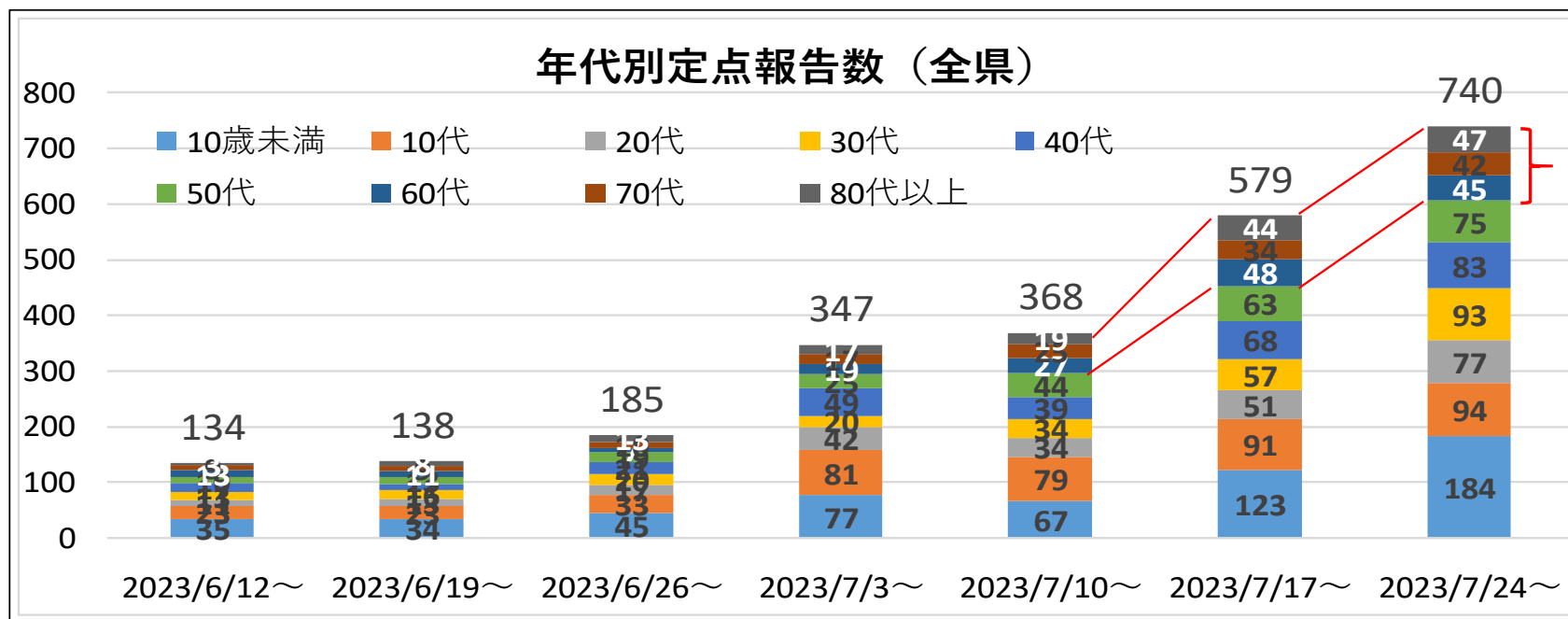
※即応病床数(母数)は、フェーズⅡの数値で計算

○ 中等症Ⅱ以上の患者数が即応病床数(フェーズⅡ)は全県で20%を超えるとともに、主要な医療機関で集団感染が発生している状況

➡ 今後のさらなる入院者数の増加による**医療への負荷が懸念される状況**として、
8月1日に、『新型コロナ警報』の『**注意報**』を発令

現在の新型コロナ感染動向・見通し(まとめ)

- 患者数は、4月下旬から緩やかな増加傾向を示していたが、27週(7/3～7/9)で各地区とも急増
- 第7波や第8波と同様な増加傾向を示すとすれば、当面、加速度的な増加が続き、お盆前後がピークとなる可能性がある。
- 全ての年代で患者が増加しており、特に、高齢者のコロナ患者が多い状況が継続すると、入院者数がさらに増加し、医療全体の負荷が増大するおそれが高い。



医療体制に係る対応

外来診療・検査対策 拡充	<ul style="list-style-type: none">• 急患診療所(地区医師会)の診療体制拡充に対する助成 ※お盆時期の体制拡充の支援• コロナ患者の同居家族用の抗原検査キット(自主検査用)を配布 ※8/10~16に開院する医療機関で配布(同期間にコロナ診断を受けた方)• 抗原検査キットを活用したセルフチェックの勧奨 ※抗原検査キット購入希望者向けにお盆期間中の開局薬局をHPでお知らせ
高齢者の重症化抑止 対策	<ul style="list-style-type: none">• 高齢者等への抗ウイルス薬の早期投薬、施設内の感染拡大防止策の徹底、体調悪化時の入院調整等について、関係者へ要請• 高齢者等施設への感染防止対策支援 (PCR検査等費用、陽性者発生に伴うかかり増し経費支援、感染管理認定看護師の派遣等)
入院受入れ体制強化	<ul style="list-style-type: none">• 他医療機関や高齢者福祉施設等からコロナ患者を受け入れる医療機関に対し、感染対策の運用等に伴い、休止する病床が生じた場合に、一定の助成(休止病床の補償)をすることで、入院受入れを促進 ※緊急対策として8月末までの受入れ開始分を助成

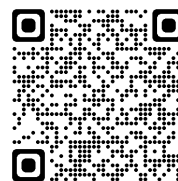
相談体制に係る対応

受診相談や療養中の症状悪化時の相談	新型コロナウイルス感染症相談・支援センターで24時間対応
夜間・休日の受診を迷う場合や対処法の相談	とっとり救急ダイヤル(おとな#7119、こども#8000)で対応 (受付時間 平日19時～翌8時、土日祝日8時～翌8時)
お盆時期の各急患診療所など医療機関・薬局の開院・開局状況	県ホームページ等でお知らせ

【新型コロナウイルス感染症相談・支援センター】

受付時間	連絡先	
9:00～17:15	☎ 0120-567-492	FAX 0857-50-1033
上記以外の時間	東部 ☎ 0857-22-5625	中部・西部 ☎ 0857-26-8633

※聴覚や発話の障がい等により音声通話が困難な方には、鳥取県ホームページの「専用相談フォーム」をご利用いただけます。



専用相談フォーム
QRコード

お盆期間中の診療体制

- 圏域ごとの急患診療所 及び 一部の医療機関・薬局で外来診療・調剤に対応します。
- 受診の前は、事前に医療機関へ電話連絡をお願いします。
- 受診時は、現在服用中の薬の情報が把握できるようお薬手帳やお薬説明書などを必ず持参してください。

区分	8/10(木)		8/11(金祝)		8/12(土)		8/13(日)		8/14(月)		8/15(火)		8/16(水)		備考
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	
東部	東部医師会急患診療所 (☎ 0857-22-2782)		19:00~22:00		9:00~17:00 19:00~22:00		19:00~22:00		9:00~17:00 19:00~22:00		19:00~22:00		19:00~22:00		内科・小児科
	外来対応医療機関の開院数		68	38	4	1	36	14	2	2	14	10	17	12	65
中部	中部休日急患診療所 (☎ 0858-22-5780)		/		9:00~21:00		/		9:00~21:00		/		/		内科・小児科。※12:30~13:30、17:00~18:00は休憩
	外来対応医療機関の開院数		41	24	2	2	24	5	2	2	3	4	5	6	39
西部	西部医師会急患診療所 (☎ 0859-34-6253)		19:00~22:00		9:00~22:00		19:00~22:00		9:00~22:00		19:00~22:00		19:00~22:00		内科・小児科
	境港日曜休日応急診療所 (☎ 0859-44-4173)		/		10:00~17:00		/		10:00~17:00		/		/		内科・小児科 ※12:00~13:30は休憩
外来対応医療機関の開院数		112	51	5	4	68	24	4	4	12	12	11	11	98	81

お盆をむかえるにあたってのお願い事項 ～感染拡大防止を図り、医療を守るために～

【県民の皆様・県内に滞在中の皆様へ】

- 帰省や大人数で集まる機会が増えますが、**手指消毒、換気の徹底、場面に応じたマスク着用**といった**感染防止**を心がけ、**特に高齢者と接する場合などは、体調を整える**ようにしましょう。重症化リスクの高い方は、近接した会話や混雑した場所を避けることが有効です。
- 気温が異常に高い状況が続いており、体力が落ちていることがあります。**食事や睡眠をしっかりと、日頃から体調管理**を徹底しましょう。
- 予期せぬ体調悪化に備え、**抗原検査キットや解熱剤・咳止め等の常備薬を準備**しておきましょう。発熱や咽頭痛があるなど体調が悪い場合や陽性が判明した場合は、無理せず自宅で安静に過ごし、**周囲にうつさない配慮**をお願いします。ご家庭内では、**特に高齢者にうつさないよう**気をつけましょう。
- お盆期間中は救急外来、急患診療所等の混雑が予想されます。**急を要さない検査を目的とする受診はお控えください**。症状が軽い場合は、**抗原検査キットでセルフチェック**をして、**常備薬で様子を見る**ことも一つの方法です。⇒お盆期間の開局薬局は、県HP・県薬剤師会HPを参照
- **受診される場合は、医療機関へ事前に電話連絡**の上、指示に従って受診しましょう。
- 医療機関や高齢者施設で**入院・入所中の方と面会される際は、施設のルールに従って**対応しましょう。

お盆をむかえるにあたってのお願い事項 ～感染拡大防止を図り、医療を守るために～

【医療機関の皆様へ】

- 院内感染対策の再点検・レベルアップ、治療薬の早期投与、高齢者福祉施設等の協力医等として施設内での陽性者の早期発見、早期治療、必要な入院調整等をお願いします。
- 全ての病院におけるコロナ患者のさらなる入院受入れ、回復患者の受入れ等の後方支援、高齢者福祉施設等の嘱託医、協力医等からの入院調整への対応等をお願いします。

【高齢者福祉施設等の皆様へ】

- 感染防止対策の徹底、嘱託医・協力医・利用者のかかりつけ医と連携した陽性者の早期発見、早期治療、必要な入院調整、施設内療養体制の確保、退院患者の受入れ等をお願いします。

共同メッセージ

- 新型コロナウイルス感染症は、免疫逃避能の高い**XBB系統**への置き換わりが進み、**第9波による感染が拡大**しています。
- 一人ひとりが、「**うつらない**」、「**うつさない**」をしっかりと心がけ、手指消毒、換気の徹底、場面に応じたマスク着用といった**基本的な感染対策**とともに、発熱など体調不良の場合は**外出を控えていただくなどの配慮**をお願いします。
- **高齢者等**の重症化リスクの高い患者やより**重篤な病気の診療に影響**が及ばないよう、症状に応じて、診療時間内に受診いただくなど**医療機関の適正利用**にご協力をお願いします。
- **医療機関**や**高齢者施設**で**入院・入所中の方と面会**される際は、**施設のルール**に従いましょう。

鳥取県感染症対策センター・鳥取市保健所
鳥取県医師会・鳥取県東部医師会・鳥取県中部医師会・鳥取県西部医師会
鳥取県薬剤師会・鳥取県看護協会